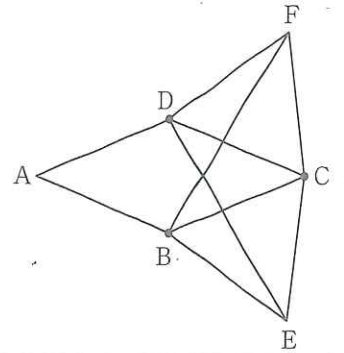
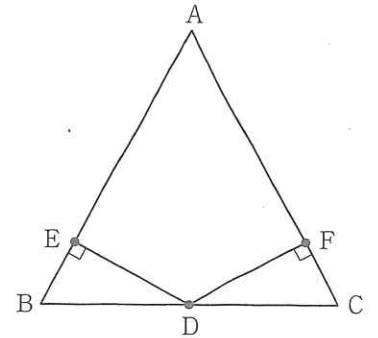


時間 問1 右の図のように、ひし形 ABCD の辺 DC, BC を1辺とする正三角形 FDC と正三角形 EBC をつくる。このとき、三角形 DEC と三角形 FBC が合同であることを証明しなさい。



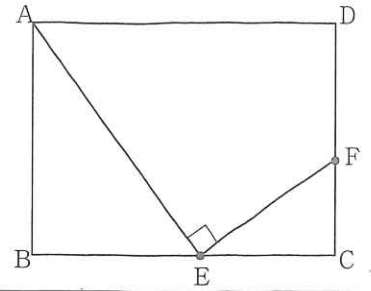
[証明]

時間 問2 右の図のように、 $AB=AC$  である二等辺三角形 ABC の辺 BC の中点を D とし、D を通り辺 AB と垂直な直線が辺 AB と交わる点を E、D を通り辺 AC と垂直な直線が辺 AC と交わる点を F とする。このとき、三角形 EBD と三角形 FCD が合同であることを証明しなさい。



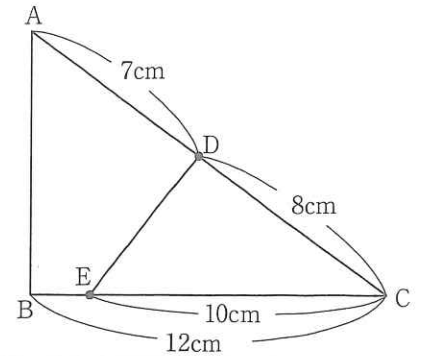
[証明]

時間 問3 右の図のように、長方形 ABCD の辺 BC 上に点 E を、辺 CD 上に点 F を  $\angle AEF = 90^\circ$  とする。このとき、三角形 ABE と三角形 ECF が相似であることを証明しなさい。



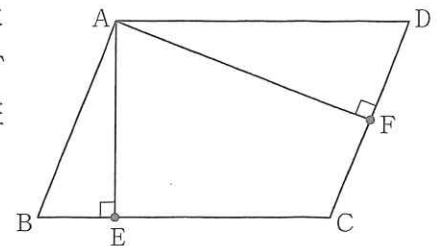
[証明]

時間 問4 右の図のように、三角形 ABC の辺 AC 上に点 D を、辺 BC 上に点 E をとる。AD=7cm, CD=8cm, BC=12cm, EC=10cm であるとき、三角形 ABC と三角形 EDC が相似であることを証明しなさい。



[証明]

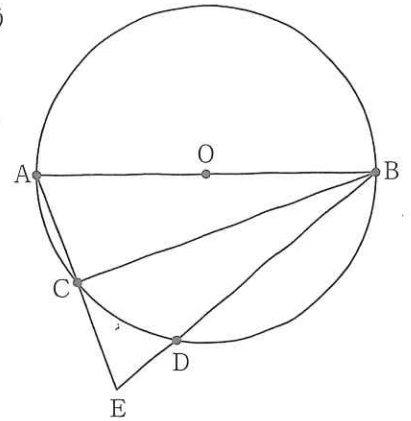
時間 問5 右の図のように、平行四辺形 ABCD において、A から辺 BC, CD にそれぞれ垂直な直線をひき、辺 BC, CD と交わる点をそれぞれ E, F とする。このとき、三角形 ABE と三角形 ADF が相似であることを証明しなさい。



[証明]

時間 問8 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に $\widehat{AC} = \widehat{CD}$ となるように点C, Dをとる。直線ACと直線BDとの交点をEとする。

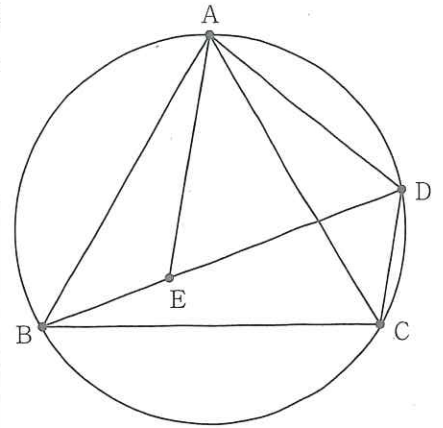
このとき、三角形ACBと三角形ECBが合同であることを証明しなさい。



[証明]

時間 問9 右の図のように、円Oの周上に4点A, B, C, Dをとり $AB=AC$ となるようにする。また、線分BD上に $BE=CD$ となるように点Eをとる。

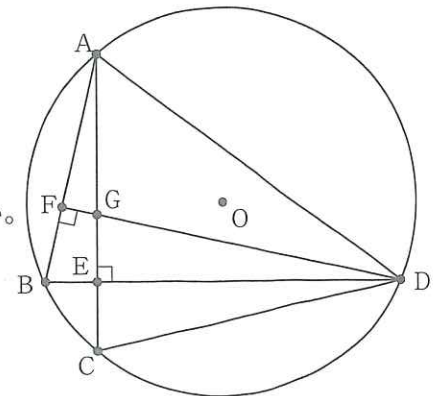
このとき、三角形ABEと三角形ACDが合同であることを証明しなさい。



[証明]

時間 問10 右の図のように、円Oの周上に4点A, B, C, Dがある。線分ACと線分BDは垂直に交わり、その交点をEとする。点Dから線分ABにひいた垂線と線分ABとの交点をFとし、線分ACと線分DFとの交点をGとする。

このとき、三角形CDEと三角形GDEが合同であることを証明しなさい。



[証明]

$\triangle CDE$ と $\triangle GDE$ において、

仮定より、 $\angle CED = [ \quad ] = 90^\circ \dots \textcircled{1}$

$\widehat{BC}$ に対する円周角は等しいから、 $\angle BAC = [ \quad ] \dots \textcircled{2}$

$\triangle GAF$ と $\triangle GDE$ の内角の和から、

$\angle FAG = \angle EDG$  つまり、 $\angle BAC = \angle EDG \dots \textcircled{3}$

②, ③より、 $[ \quad ] = \angle EDG \dots \textcircled{4}$

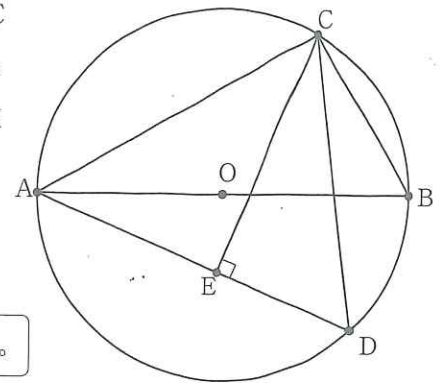
共通な辺だから、 $DE = DE \dots \textcircled{5}$

①, ④, ⑤より、 $[ \quad ]$  がそれぞれ等しいので、

$\triangle CDE \equiv \triangle GDE$

時間

※問12 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に点Cをとり、点Cを含まない $\widehat{AB}$ 上に2点A, Bとは異なる点Dをとる。さらに、Cを通過してADと垂直な直線が線分ADと交わる点をEとする。このとき、三角形ABCと三角形CDEが相似であることを証明しなさい。

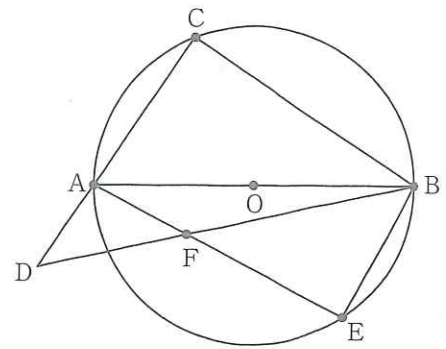


半円の弧に対する円周角は $90^\circ$ である。

[証明]

時間

※問16 右の図のように、線分ABを直径とする円Oの周上に点Cをとり、線分ACをAの方へ延長した直線上に点Dをとる。さらに、点Cを含まない $\widehat{AB}$ 上に $\angle CBD = \angle EBD$ となるような点Eをとり、線分AEと線分BDの交点をFとする。このとき、 $AD = AF$ であることを証明しなさい。



$\angle ADF = \angle AFD$ であることを示す。

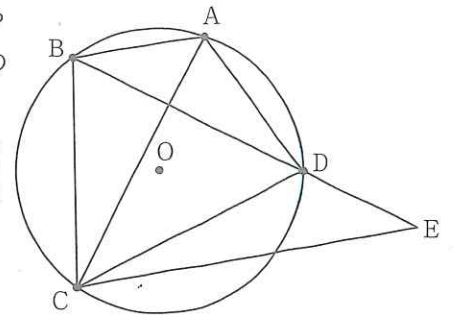
[証明]

時間



※問13 右の図のように、円Oの周上に4点A, B, C, Dをとり、Cを  
 通ってABと平行な直線が、線分BDの延長と交わる点をEとする。この  
 とき、三角形ACDと三角形BECが相似であることを証明しなさい。

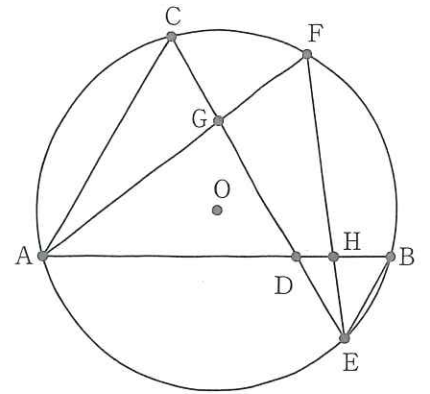
AB // ECより錯角が等しいことを利用する。



[証明]

時間 問14 右の図のように、円Oの周上に3点A, B, Cをとり、線分AB上  
 にAC=ADとなる点Dをとる。直線CDが円Oと交わる点のうちC  
 と異なる点をE, 点Aを含まない $\widehat{BC}$ 上の2点B, Cと異なる点をF  
 とし、AとF, EとFを結ぶ。Gは線分AFと線分CDの交点, Hは  
 線分EFと線分DBの交点である。このとき、三角形AGDと三角形  
 EHBが相似であることを証明しなさい。

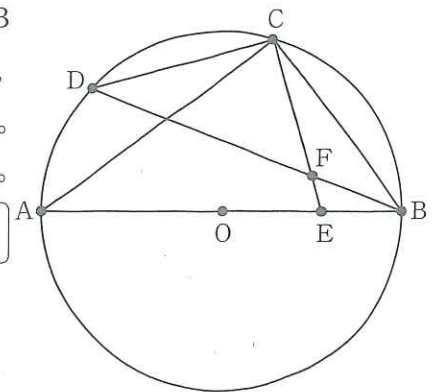
AC=ADより、 $\angle ACD = \angle ADC$ である。



[証明]

時間 問15 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に点Cをとり、点B  
 を含まない $\widehat{AC}$ 上の2点A, Cと異なる点D, 線分OB上に点Eを、  
 $\angle DCE = 90^\circ$ となるようにとる。点Fは線分BDと線分CEの交点である。  
 このとき、三角形CBEと三角形BFEが相似であることを証明しなさい。

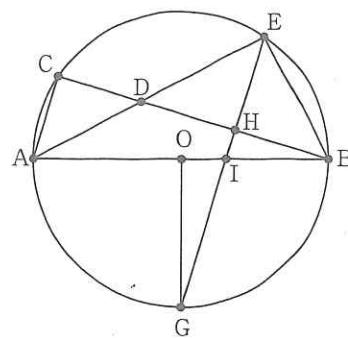
$\angle BCE = \angle ACD$ であることを示す。



[証明]



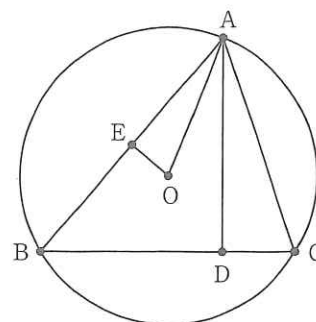
時間 問18 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に、 $AC < BC$ となる点Cをとる。線分BC上に $AC = CD$ となる点Dをとり、直線ADが円Oと交わる点のうちAと異なる点をEとする。さらに、Eを通過してACと平行な直線をひき、円Oとの交点のうちEと異なる点をG、線分BCと交わる点をH、線分OBと交わる点をIとする。このとき、三角形ABCと三角形IGOが相似であることを証明しなさい。



$\triangle CAD$ は直角二等辺三角形であるから、 $\angle CAD = 45^\circ$ である。

[証明]

時間 問19 右の図のように、円Oの円周上に3点A, B, Cをもつ鋭角三角形ABCがある。Aから辺BCに垂直な直線をひき、辺BCとの交点をDとする。また、辺ABの中点をEとする。このとき、三角形ADCと三角形AEOが相似であることを証明しなさい。

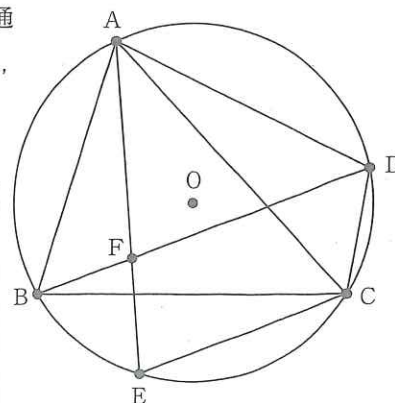


円の中心と弦の中点を結ぶ直線は弦に垂直である。

[証明]

★問20 右の図のように、円Oの周上に4点A, B, C, Dがある。点Cを通るBDに平行な直線が円Oと交わる点のうちCと異なる点をEとし、線分AEとBDとの交点をFとする。

このとき、 $\angle BFA = \angle CDA$ であることを証明しなさい。



$\triangle AFB \sim \triangle ADG$ を示す。

[証明]

時間 問21 右の図のように、AB を直径とする円 O の周上に  $\triangle ACD$  の頂点がある。



また、 $AE \perp CD$  である。

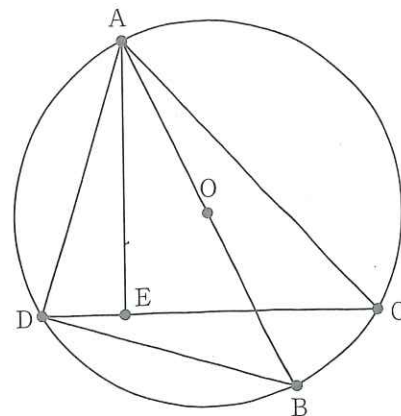
※(ア) 三角形 ACE と三角形 ABD が相似であることを証明しなさい。

②  $\widehat{AB}$  に対する円周角だから  $\angle ADB = 90^\circ$  になることを活用しよう。

※(イ)  $AC = 13\text{cm}$ ,  $CE = 5\text{cm}$ ,  $BD = 7\text{cm}$  のとき、円 O の直径を求めなさい。

② 対応する辺はどれなのか、しっかりと確認しよう。

[ ]



(ア) [証明]

時間 問22 右の図のように、円 O の周上に 4 点 A, B, C, D があり、



$\widehat{BC} = \widehat{CD}$  である。

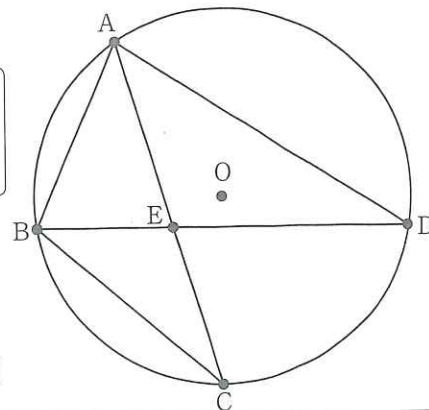
※(ア) 三角形 ABC と三角形 BEC が相似であることを証明しなさい。

等しい長さの弧に対する円周角の大きさは等しい。

(イ)  $AC = 10\text{cm}$ ,  $AE = 4\text{cm}$  のとき、BC の長さを求めなさい。

②  $BC = x\text{cm}$  とおいて、比の式を立ててみよう。

[ ]



(ア) [証明]

時間 問23 右の図のように、円Oの周上に4点A, B, C, Dがあり、



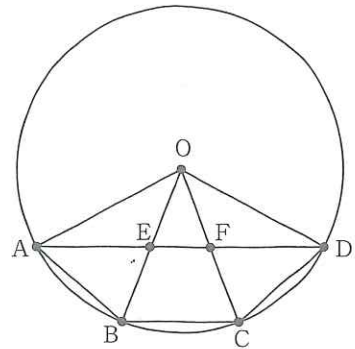
$\widehat{AB} = \widehat{BC} = \widehat{CD}$ である。ただし、 $\angle AOD$ の大きさは $180^\circ$ より小さい。線分ADと線分OBとの交点をE、線分OCとの交点をFとする。

(ア) 三角形OABと三角形AEBが相似であることを証明しなさい。

(イ)  $OA=9\text{cm}$ ,  $AB=BC=CD=6\text{cm}$ のとき、線分ADの長さを求めなさい。

② (1)よりAEの長さ、 $AD \parallel BC$ よりEFの長さを求める。

[ ]



(ア) [証明]

時間 問24 右の図のように、ABを直径とする円Oの周上に $AB=AC$ の二等辺三角形の頂点A, Bがあり、辺AC, BCは円Oと点D, Eで交わる。



(ア) 三角形DCBと三角形EBAが相似であることを証明しなさい。

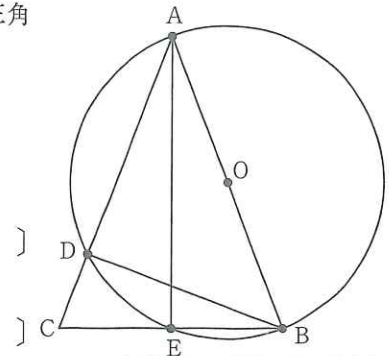
(イ)  $\angle ACB = 65^\circ$ のとき、次の問いに答えなさい。

①  $\angle DAB$ の大きさを求めなさい。

②  $\angle DAB$ は二等辺三角形の頂角であることに注目しよう。

③  $\widehat{AD}$ と $\widehat{ED}$ の長さの比を求めなさい。

[ ]  
[ ]



・二等辺三角形の底角は等しい

(ア) [証明]

時間 問25 右の図のように、円O上に5点A, B, C, D, Eがある。また、



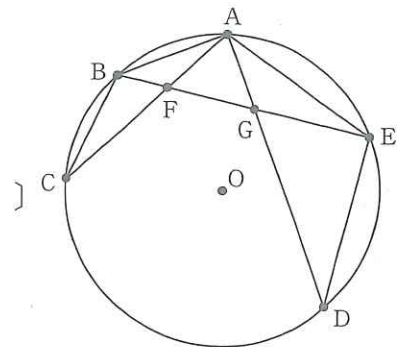
$\widehat{AB} = \widehat{BC}$ ,  $\widehat{DE} = \widehat{EA}$ である。

(ア) 三角形ABFと三角形EAGが相似であることを証明しなさい。

★(イ)  $BC \parallel ED$ であるとき、 $\angle CAD$ の大きさを求めなさい。

②  $\angle CAD$ を円周角とする弧の長さに着目しよう。

[ ]



(ア) [証明]